

【調査結果の概要】

1 令和7年6月30日現在の在庫量

令和7年6月30日現在における1農業経営体当たりの米の在庫量は257kgとなり、前年同月に比べ17.4%減少となった。

このうち精米を除く在庫量は245kgとなり、前年同月に比べ17.2%減少となった。

表1 令和7年6月30日現在における米の在庫量（全国・1農業経営体当たり）

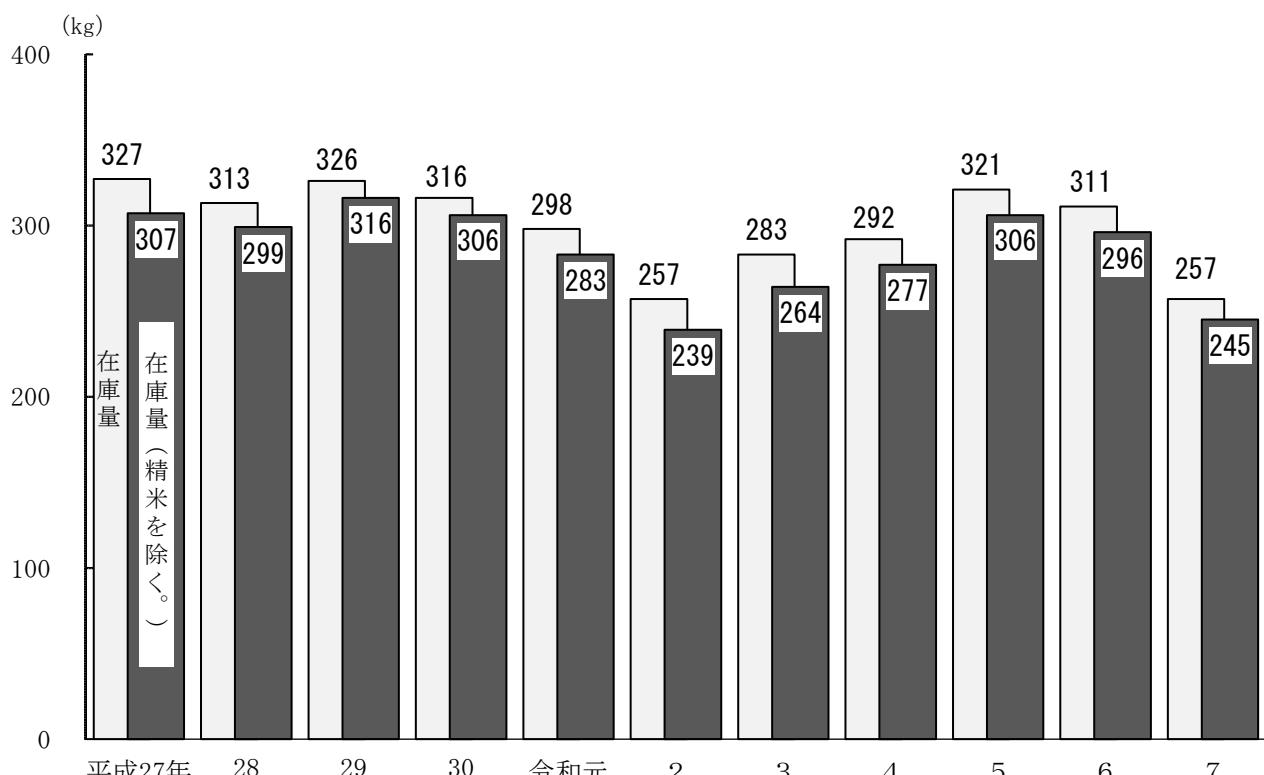
区分	令和6年 6月30日現在	令和7年 6月30日現在	前年同月との比較	
			対差	増減率
kg	kg	kg	%	
在庫量	311	257	△ 54	△ 17.4
うち精米を除く。	296	245	△ 51	△ 17.2

注：1 在庫量とは、農業経営体が保管している主食用の米穀の量をいい、販売予約済又は手付金受領済のものであっても、現品を当該農業経営体以外の者に引き渡していないものを含む（以下同じ。）。

2 玄米換算した数値である（以下同じ。）。

3 数値は主食用の米（もち米を含む。）の数値である（以下同じ。）。

図1 6月30日現在における米の在庫量の推移（全国）



注：調査対象については、平成30年（平成29年調査）までは販売農家、令和元年（平成30年調査）～令和4年（令和3年調査）は農業経営体、令和5年（令和4年調査）からは「農業経営統計調査 営農類型別経営統計」の調査対象のうち水稻を作付けた農業経営体である。

2 令和6年の米の収穫量、販売量、在庫量等

- (1) 令和6年(令和6年6月～令和7年5月)における1農業経営体当たりの米の収穫量は1万797kg、販売量は1万96kg、自家消費量は346kgとなり、前年に比べそれぞれ207kg(2.0%)の増加、111kg(1.1%)の増加、33kg(8.7%)の減少となった。
- (2) 令和7年5月31日現在の1農業経営体当たりの米の在庫量は359kgとなり、前年に比べ71kg(16.5%)の減少となった。

表2 米の収穫量、販売量、在庫量等(全国・1農業経営体当たり)

区分	令和5年	6	前年との比較	
			対差	増減率
収穫量	kg 10,590	kg 10,797	kg 207	% 2.0
購入量	137	129	△ 8	△ 5.8
販売量	9,985	10,096	111	1.1
無償譲渡量	283	312	29	10.2
自家消費量	379	346	△ 33	△ 8.7
5月31日現在の在庫量	430	359	△ 71	△ 16.5

注：5月31日現在の在庫量は、令和5年は令和6年5月31日現在の在庫量であり、令和6年は令和7年5月31日現在の在庫量である。

3 令和6年の米の販売先別販売量の割合

令和6年における1農業経営体当たりの米の販売先別販売量の割合は、JA等が最も多く62.5%、次いで卸・小売業者が22.4%、一般消費者等が11.0%、外食事業者が2.5%の順となった。

図2 米の販売先別販売量の割合(全国)

